

**第1回 橋本市生涯学習推進計画策定委員会
会議録**

開催日時	令和6年10月1日（火）14:30～17:30
開催場所	橋本市教育文化会館4階 第5展示室
出席者	・佐藤委員・土田委員・滝上委員・岸田委員・坂部委員・今西委員 ・北本委員・戸島委員・久保委員・井上委員・岡委員・丸山委員 ・大谷委員・中田委員 【出席委員14名】
事務局	教育委員会生涯学習課 長谷川課長、中岡課長補佐、井元地域教育係長、 海堀スポーツ係長、山本主査 教育委員会 今田教育長 (株) ジャパンインターナショナル総合研究所：中村洋司、中村容子
次第	1. 開会 2. 委嘱状交付 3. 教育長挨拶 4. 委員紹介 5. 委員長及び副委員長の選出 6. 「第2次橋本市生涯学習推進計画」の策定についての諮問 7. 橋本市生涯学習推進計画策定委員会の公開及び傍聴に関する要領について 8. 議題 （1）第2次生涯学習推進計画策定に向けて、及び今後の予定について （2）アンケートについて （3）その他 9. 閉会
資料	（当日配布資料） 資料1 橋本市生涯学習推進計画策定委員会条例 資料2 橋本市生涯学習推進計画策定委員会委員名簿 資料3 「第2次橋本市生涯学習推進計画」の策定についての諮問書の写し 資料4 橋本市生涯学習推進計画策定委員会の公開及び傍聴に関する要領 資料5 第2次橋本市生涯学習推進計画策定に向けて 資料6 第2次橋本市生涯学習推進計画策定 スケジュール（案） 資料7 アンケート用紙（案） 資料8 社会教育委員提言書『第2次橋本市生涯学習推進計画に向けた提言書』 資料9 橋本市生涯学習推進計画・橋本市スポーツ推進計画（中間見直し含む）
公開/非公開	公開
傍聴者	0名
その他	なし

【議事要旨】

議 事 の 経 過

発 言 者

発 言 内 容

1. 開会

(事務局) ・長谷川課長より挨拶、資料確認を行う。

2. 委嘱状交付

・今田教育長より各委員に委嘱状を交付

3. 教育長挨拶

(教育長) 皆さん、こんにちは。お忙しい中ではありますが、橋本市の生涯学習・スポーツ計画の策定に関わっていただき、今ある計画をさらに充実したものにさせていただきますよう、どうぞよろしくお願いいたします。今回の橋本市第2次生涯学習推進計画は、平成28年3月に策定され10年間の計画となりました。それを第2次の計画策定に向けていくものです。

橋本市の生涯学習については、長年にわたって和歌山大学の先生方にお世話になってきており、それが段々とかたちになってきているのではないかなと思います。

橋本市においては、平成18年頃から、しっかりと生涯学習に取り組んでいきたいということもあり、委員の方々も含め、橋本市教育協議会というものを立ち上げた中で、これからの生涯学習について考えて頂いてきたというのが私の記憶するところです。今、橋本市教育大綱である「人が学びあい、共に育むまちづくり」という、皆で学びながら生涯学習を進めていきたいと思いますという基本になる考えを作って頂いた会となっています。

それから10数年が経ち、その間、それぞれの自己実現による生涯学習の学び、そして学校と学校教育、社会教育が一体となって進めていくというかたちを作り、それを学校で実践してきているというのが今の流れです。

今回の計画では、スポーツの面を含めた計画の作り直しという所も大きなテーマです。

これまでの経緯を踏まえながら、さらにより良い計画にさせていただきますよう、皆様方のお知恵を貸していただきたいと思っております。どうかよろしくお願いいたします。

4. 委員紹介

・各委員挨拶

5. 委員長及び副委員長の選出

(事務局) ・資料1をもとに説明。委員長および副委員長の説明

委員長⇒佐藤委員、副委員長⇒戸島委員

・佐藤委員長および戸島副委員長より挨拶

6. 「第2次橋本市生涯学習推進計画」の策定についての諮問

(事務局) ・教育長が委員長に諮問を行う（諮問書を教育長が委員長に手渡す）

7. 橋本市生涯学習推進計画策定委員会の公開及び傍聴に関する要領について

(事務局) ・資料4をもとに説明

本日の議事については、非公開とする案件を含まない為、公開とさせていただきます。宜しいでしょうか。

(異議なし)

(事務局) 本日の傍聴人については0人です。

8. 議題

(事務局) 本委員会の委員長は、条例第7条第2項の規定により、委員長にお願いすることになります。以降の進行は委員長にお願いします。

(1) 第2次生涯学習推進計画策定に向けて、今後の予定について

(委員長) 本日の議題(1)第2次生涯学習推進計画策定に向けて、今後の予定について事務局より説明をお願いします。

(事務局) 資料5～6をもとに事務局説明

(委員長) 先程の説明について何かご質問等ございませんでしょうか。

(特になし)

(委員長) ないようでしたら次に進めたいと思います。

(2) アンケートについて

(委員長) 議題(2)アンケート(案)について(事務局)より説明をお願いします。

(事務局) 資料7「生涯学習・スポーツに関する市民アンケート調査」について説明
本計画において、生涯学習とスポーツの調査を一緒にすることで、質問数が多くなっています。回答者の負担を軽減するためにも、統合できるところは統合し、約40問としています。

(委員長) ただいまの説明にご質問等ございませんでしょうか。

【問1について】

(事務局) 現在の対象者は20歳以上を考えており、橋本市に住む3,000人に配布を予定しています。

(委員) 20歳以上とのことですが、10代の意見を聞くためにも、ぜひ中高生をアンケート調査対象としてもらいたいです。

(委員) 10代の人意見を聞いてもらいたいです。年齢としては中学生以上が良いのではないかと考えます。

(副委員長) 現在のアンケートは後々の設問を考えると中学生には難しいので高校生以

上が良いのではないかと考えます。一方で、子どもが分かっていないというのを分かりたければ、現状の設問でも良いと思います。

(委員) 分からない文言もあるかと思うのですが、10年後や5年後に、生涯学習とはこういったものなのだというキーワードとして頭に残していただきたいと思います。個人的には中学生は話せば分かってくれることが沢山ある中で、各自が回答していけばいいのではないかと思います。

(委員長) 委員の意見に賛成です。

(教育長) 2019年の日本教育財団の意識調査では、世界の10代の子どもと比べ日本の子どもの社会参画意識が低い状況にあります。このため、社会参画の一つとして調査対象を中学生以上とした場合にしてもらいたいです。

中学生以上でアンケートをとってもらえると、より一層子ども達の課題とこれから目指す方向性というのが出てくるのではないかと考えます。そうしたかたちで内容も含めて考えていただきたいと思います。

(委員長) では、対象としては中学生以上からお願いしたいと思います。人生100年時代ということを考えるのであれば、80代、90代の項目があってもいいのではないかと考えます。

また、調査対象者については若い年代の意見を反映できるような抽出をお願いします。

また前提として生涯学習とは何なのかというのを前段に書いておく必要があるのではないかと考えます。

(事務局) 頂いた意見を検討し、調査票に可能な限り反映していきます。

【問2、問3について】

(事務局) 問2、問3については共通項目となっています。
(意見なし)

【問4について】

(事務局) 経年比較のために、前回調査と同様に中学校区としていますが、学校の統廃合があったことや、中学校区を知らない人にも回答しやすいよう字名としています。

(委員) 住所の記載が細かく、途中で辞めてしまう可能性があるのではないのでしょうか。自分の住んでいる公民館とかでは難しいのでしょうか。

(事務局) 公民館というのは、自分の地域の公民館に行ったことがない方もいらっしゃるのではないかと考えています。ただ、現在の住所の列举というのは大変なアンケートなのかなという印象を持たせてしまうかも知れません。どうしても答えていただきやすいかなかなか難しいところではあります。

(副委員長) 中学校区が分からないというのであれば、小学校区を記載してみてもどうでしょうか。

(委員) 学校名だけの記載では移住者といった外から来た人が分からないと思います。現在の記載の仕方の方が分かりやすいです。

(委員) 橋谷の記載についてですが、選択肢6に記載されている「～を除く」という記載を変更してもらいたいです。この表記は気持ちよく思わない方たちも

いらっしゃると思います。

(委員) 選択肢 7 番の一部地域の表記は不要だと思っています。

(委員長) 表記の仕方については、回答者に分かりやすいように変更していただきたいと思います。

(事務局) 分かりやすい表記に変更します。

【問 5、問 6 について】

(事務局) 問 5、6 については広報の仕方についての設問となります。

(意見なし)

【問 7 について】

(事務局) 前回調査を経年比較するためにこの問いを設けています。

(副委員長) 設問の仕方で「～行った」というのは違うのではないのでしょうか。

(委員) こちらの設問の仕方なのですが、いまのままでは、「あなたが行った～」となっており、主催者に対して聞いているように受け止めてしまって、「何かの教室に参加した」になってくると、聞き方が違うのではないかと思います。

(事務局) 問い方について、検討・変更していきます。

【問 8、問 9 について】

(事務局) こちらは前回調査と同じ内容となっています。

(意見なし)

【問 10 について】

(事務局) こちらについては、本計画策定のための新しい設問となります。現在は市内の取り組みを記載しています。

(委員長) 現在⑧と⑨は空き状況ですが、今後何か入る予定でしょうか。

(事務局) どうした記載内容があるかを本委員会で伺いたいと考えていたため、現在空白の状態です。

(委員) 記載の方法で、「～いましたか」となっている箇所を現在形の「～いますか」に変更をお願いします。

(事務局) 頂いた意見を検討し、可能な限り反映していきます。

【問 11～13 について】

(副委員長) 現在の選択肢では迷っている人の回答の選択肢がない状況です。これは曖昧さを回避するためでしょうか。

(事務局) そのように考えています。

(委員) 問 10 と問 11 に関連性はないのでしょうか。例えば、選択肢の認知を聞いており、①には参加したいが、②には参加したくないというのはあると思います。こうした関連付けは行われないのでしょうか。

(事務局) そうした意味での関連付けは行っておりません。問 11 は全体を俯瞰していただき、問 12、13 にクロス集計をかけていくかたちとなります。

(事務局) 問 10 につきましては橋本市において、どのようなことが生涯学習としてい

るか、を認知してもらうかたちとして設問を設置しています。このため、問 10 と問 11 に全く関係がないか、と言われるとそうではなく、問 10 で生涯学習を認知してもらい、問 11 から問 13 を回答してもらうということになります。

こうした生涯学習というものがあり、全体を見て頂いたうえで、参加したい、したくないというのを聞くといったことになります。

【問 14 について】

- (事務局) こちらについても新しい設問となります。
- (委員) こちらは「ひとつだけ○」という記載となっていますが、複数回答でなくていいのでしょうか。
- (委員長) 朝の時間帯等は不要でしょうか。
- (事務局) 併せて検討していきます。

【問 15 について】

- (事務局) こちらにつきましては、経年比較をとるために前回と同様の設問となっています。
- (委員) 選択肢 10 が「PTA 活動」となっていますが、保護者の活動を指しているものと思われます。こちらに「保護者会」を付け加えて頂けないでしょうか。
- (事務局) 付け加えていきます。
- (教育長) 現在の生涯学習や教育委員会のものばかりとなっているので、他の取り組みも入れていく必要があるのではないのでしょうか。例えば子育て環境などを聞いていくのはいかがでしょうか。
- (事務局) こちらに関しては検討していきます。
- (委員) 老人クラブの活動や高齢者の活動の部分がないので、是非入れていただきたいです。
- (委員) 高齢者の活動内容を加えてみてもいいのではないのでしょうか。どこまでを高齢者の福祉分野と生涯学習活動とするのかは非常に難しいのですが。
- (委員) 選択肢として「子ども食堂」を活動として入れてみてはどうでしょうか。
- (事務局) いずれのご指摘も検討していきます。
- (委員) スポーツ少年団について、選択肢として入れたほうがいいのではないのでしょうか。また小学校単位でのスポーツがあってもいいのではないかと考えます。10 年前のスポーツ計画の時にはあったので、ご検討頂けたらと思います。
- (委員長) ここに地域のスポーツを記載した方がいいのではないかと思います。
- (委員) 10 ページ以降がスポーツに特化しているので、そちらに記載したらいいのではないのでしょうか。
- (事務局) いずれのご意見も確認・検討します。

【問 16、17 について】

- (事務局) 前回計画と比較するために同様の設問としています。
- (意見なし)

【問 18 について】

- (事務局) 前回計画と比較するために同様の設問としています。
- (委員) 今年度、岡潔数学体験館ができたこともあるので、こちらを選択肢に入れていただきたいです。
- (事務局) 選択肢に入れていきます。
- (委員長) 学童保育というのはこちらに入らないのでしょうか。
- (事務局) そちらにつきましては、生涯学習とやや分野が異なるので、選択肢としては考えておりません。
- (委員長) 利用者については聞かなくていいのでしょうか。
- (事務局) 利用者については、市の方で入館者といった利用者数で把握できるため調査には入れていません。

【問 19 について】

- (事務局) 前回計画と比較するために同様の設問としています。
- (委員長) 選択肢について変更をお願いしたいです。
- 例えば、選択肢 1 に e スポーツを含める、3 に子ども食堂、4, リカレントといった文言を入れていただければと考えております。

【問 20 について】

- (事務局) 前回計画と比較するために同様の設問としています。
- (委員長) 満足度に「判断できない」が入っていますが、こちらは統一した方が良いのではないのでしょうか。また、番号の振り方についても意図が分かりづらいように感じます。変更をお願いしたいです。
- (事務局) こちらは検討の上、変更していきます。

【生涯学習全体として】

- (委員) 全体として大きなまとまりが欲しいと思います。例えば、現在は生涯学習と地域活動では異なってくると思うので、そうしたくくりでまとめていただきたいと思います。
- (事務局) 対応していきます。
- (事務局) これよりスポーツの問となります。

【問 21 について】

- (事務局) こちらにつきましては、前回調査と同じ内容になります。
(意見なし)

【問 22 について】

- (事務局) こちらにつきましても、前回調査と同じ内容になります。
- (委員) スポーツについての定義を明確にした方が良いと思います。人によってスポーツの定義が異なると思いますので、感覚的なものでいいのかなどが分かれば良いと思います。

(委員) 前回計画のところでスポーツの範囲を記載していますが、それが分かるようなかたちでアンケートを行っていただきたいと思います。身体的な動きを伴うものをスポーツとするのか、ではeスポーツなどの定義をどうしていくかといったことも含めてご検討いただきたいと思います。

(事務局) 確認・検討します。

【問 23 について】

(事務局) こちらにつきましても、前回調査と同じ内容になります。

(委員) 「スポーツ・運動」とありますが、スポーツと運動の違いは何なのでしょう。

(委員長) 設問の仕方を「スポーツ活動」に変更した方が良いのではないのでしょうか。

(事務局) 頂いた意見を確認、検討していきます。

【問 24 について】

(事務局) こちらも前回調査と同じ設問・選択肢ですが、回答を一部変更しています。

(委員) e スポーツについて記載をした方が良いと思います。県がeスポーツを推進しており、4年後のオリンピックでも種目になります。また、10代の回答者にしたらeスポーツをあげた方が親しみやすいと考えます。ぜひとも記載をお願いしたいと思います。

もちろんeスポーツがスポーツではないという意見もあるのは承知しています。ただ、若い世代では、eスポーツはスポーツと捉えられてきています。

また、ご年配の方でもバーチャルで色々な体験をしてきているので、計画として先取りするのであれば、キーワードとして入れていただきたいと思います。

(事務局) e スポーツを選択肢に入れることで他の設問などにも影響が出ることが懸念されます。

(委員) e スポーツを選択肢に入れることに賛成です。回答については、回答者の判断に任せたらいいのではないのでしょうか。

(委員) こちらの選択肢ですが、最近のスポーツをいれてほしいです。また、橋本市のげんきらり～を選択肢として検討してもらいたいです。

(委員) 今回アンケートの調査年齢で中学生が対象となってきたのですが、例えばスケートボードとか、今のオリンピックで若者がよくやっているものをここに入れておくのは子どもたちにとって夢のあるものになるのではないかと思います。また、障がいのある方に対して、ボッチャなども選択肢にいれるといいのではないのでしょうか。

(委員) 問いかけの仕方「3つまで○」となっていますが、こちらは数字を下に記載するのではないのでしょうか。

(事務局) いずれの内容も検討して対応していきます。

【問 25 について】

(事務局) 前回調査と同じ内容になります。

(意見なし)

【問 26 について】

(事務局) 前回調査と同じ内容になります。

(委員) 選択肢 7 で「リハビリ」という言葉が使われていますが、これは削除した方がよいと思われます。

(事務局) 記載方法について検討します。

【問 27 について】

(事務局) 前回調査と同じ内容になります。

(意見なし)

【問 28 について】

(事務局) 前回調査と同じ内容になります。

(委員長) 問 14 の選択肢をこちらに合わせるのはいかがでしょうか。

(事務局) そのように変更していきます。

【問 29～33 について】

(事務局) 前回調査と同じ内容になりますが、一部選択肢を変更しています。

(意見なし)

【問 34 について】

(委員長) 選択肢 3 の「どちらでもない」はこれまでの選択肢ではなかった。これは取った方がよいのではないのでしょうか。

(事務局) そのように変更していきます。

【問 35 について】

(委員) 設問の仕方に「スポーツ・健康」とあるが、健康を削除してほしいです。

【問 36 について】

(委員) こちらについて④その他があげられているが、その他は必要でしょうか。また、こちらについては「知らない」の項目は不要ではないでしょうか。

(事務局) ①～③については市としても把握しており、④については、市が把握していない項目を理解するために設置しました。その場合、ご指摘の通り「知らない」は不要になるので、斜線などを引いて対応します。

【問 37～38 について】

(意見なし)

【問 37～38 について】

(委員) 「下さい」の表記をひらがなに変更をお願いします。

(事務局) そのように変更します。

【生涯学習とスポーツ全体】

(委員) 「あてはまるすべてに○」と「3つまで○」と記載がありますが、これは何か違いがありますか。

(事務局) 複数回答については、優先的に知りたいものについては「3つまで○」、それ以外については「あてはまるすべてに○」としています。

(委員長) どう違うのか、やや分かりづらさがあります。

(事務局) 記載の仕方について検討します。

(委員長) 続きまして、団体アンケートについてです。ご意見のある方はお願いします。

【問1】

(事務局) こちらは団体の分野を知るために記載をしたものになります。

(委員) 生涯学習が多く選択肢があるなかで、スポーツが非常に少ないように思われます。選択肢を増やしてみてもいいのでしょうか。

(事務局) こちらにつきましては、ご指摘のとおりです。ただ、スポーツと言っても幅が広く記載が多くなります。このため、表紙の活動種目に記載していただくことで対応していきたいと考えております。

(委員) ボランティア活動についてですがこちらの項目を検討していただけないでしょうか。

(事務局) 検討します。

(委員長) こちらの選択肢に「子ども食堂」をいれてはどうでしょうか。

(事務局) 事務局にて検討します。

【問2】

(事務局) 団体の構成人数を知るために設置しています。
(意見なし)

【問3】

(事務局) 市民アンケートと揃えての年代としています。

(委員長) 個人アンケートと同様に80代と90代以上としてもらいたいです。

(事務局) そのように変更します。

【問4～6】

(事務局) 問3同様、団体の詳細を知るための設問となります。
(意見なし)

【問7】

(事務局) 活動成果の場としてこういったものがあるかを知るための設問となります。

(委員) 一部記載にミスがあるので変更をお願いします。

(事務局) そのように変更します。

【問 8】

- (事務局) こちらについては、問 7 で「はい」と答えた団体がどういったところで発表・参加しているかを知るための問となっています。
- (委員長) この選択肢に「学術発表」を記載してはどうでしょうか。
- (事務局) その選択肢については、団体や市民の方にとって非常に難しい選択肢となります。もちろん学術として活動されるものもある一方で、回答しづらい選択肢は「その他」で対応してもらうことを検討しています。
- (委員) この項目だけ「その他」に括弧がないことが理由として挙げられると思います。括弧を記載しての対応をしたらいいのではないのでしょうか。
- (事務局) そのように変更します。

【問 9 ～12】

- (事務局) 問 9 については、問 7 で「ない」と回答した理由を知るためになります。
- また、問 10 については団体の抱える課題、問 11 については橋本市に求める支援、問 12 は連携についてとなります。
- (意見なし)

【問 13】

- (事務局) 問 13 については自由意見の記載です。
- (委員) ここでの問いかけ方で「下さい」表記を平仮名に変更してほしいです。
- (事務局) そのように変更します。

【アンケート配布について】

- (委員) 650 団体への配布の仕方についてどのように考えられていますか。
- (事務局) 各団体の代表に送付を予定しており、公民館サークルの方については、公民館を経由して渡していただくことを考えています。
- (教育長) 橋本市の共育コミュニティについて設問を入れてほしいと思います。橋本市が独自で行ってきた活動になるので、その辺を知りたいです。
- (事務局) 設問設置について検討します。

(3) その他

- (委員) 次回以降は資料を前もって送付するなど準備をしてほしいです。
- (事務局) 前もって送付できるようにしていきます。
- アンケートは、本日いただいた意見を反映し、最終委員長と相談した上で作成することについて、ご承認をお願いします。
- (意見なし)

9. 閉会